國際的になると保護が出來ません今度の國際勞働總會に佛蘭西が提出して機械吹きの硝子工業の頭を押え付ける事が提案の趣旨であります故に表面丈は一週間一日の作業停止を爲し勞働者の健康を保持し利益を增進して幸福を得ると云ふのであるが裏面には然んな理由があつて機械吹きを押へつけて自分の國の手吹品を助けて行く事が實際であります、而して佛蘭西の提案したのは日本を目標とするのでなく白耳義の製品を押へ付け樣として居る白耳義は佛蘭西と隣り同志で境をして居るそして同じ佛蘭西語で國境が續いて居ります、てあるからして白耳義の品物は佛蘭西にどんどん這入つて來るから佛蘭西工業家の頭が上らない事となる佛蘭西の品は手吹勞働者であるから工賃が高く懸つて居るが白耳義は機械に依つてやつて居るから硝子工業は盛てそして製品は安く上り品物も良いものが出來て居るから佛蘭西の人は矢張り安い物が欲しいから終に白耳義の硝子を買つて自分の國で出來る硝子は歡迎されないから佛蘭西の硝子工業